

教育関係資料

(教育委員会所管分)

- 技術審査一覧 (安心・安全整備) P 1
- 箇所調書 (安心・安全整備) P 2

番号	57
路線・河川名等	京都府立嵯峨野高等学校
所在地	京都市右京区常盤段ノ上町15
提案内容	中庭に桜が植樹されているが、大きく根上がりし舗装を持ち上げている。段差が大きく生徒や保護者等の来校者が通行の際に危険であるため、根を切断処理し、再発防止のため根系誘導耐圧基盤を設置し、舗装改修してほしい。
現在の状況	平成7年の校舎改築以来、約20年間大規模な外構改修は実施していない。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施する】 提案のとおり根を切断処理し、不陸解消を図る。なお、インターロッキングブロックは再利用する。
位置図	
備考	

写真

①航空写真



②根上がり(桜)



番号	58
路線・河川名等	京都府立嵯峨野高等学校
所在地	京都市右京区常盤段ノ上町15
提案内容	正門から道路までの幅が5メートルほどしかなく、正門門扉の開閉のためトラック等を停車させると、歩道を完全に塞いでしまい大変危険である。また、歩行者と学校納入業者の間でトラブルの元となる。そのため、正門門扉を1.5~2メートルセットバックし、歩道を確保してほしい。
現在の状況	登下校時以外は安全のため門扉を閉鎖している。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施する】 提案のとおり正門をセットバックし、歩道と正門の間に車だまりを確保する。
位置図	<p>The map shows the school's location at the intersection of Marutamachi-dori and Joze-dori. Key landmarks include a bus stop, a bank, and a convenience store (Konbini) near Taihoku. The school is situated between Joze-dori and Joze-dori, with the JR Sagami Line running vertically through the area.</p>
備考	

写真

写真①



写真②

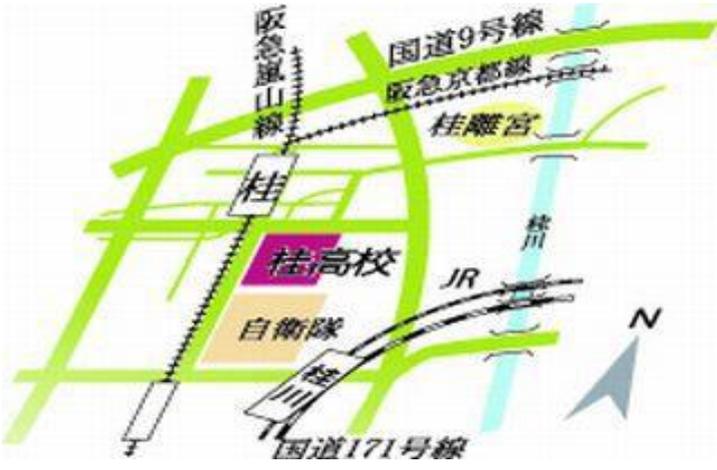


番 号	59
路線・河川名等	京都府立嵯峨野高等学校
所在地	京都市右京区常盤段ノ上町15
提案内容	北門及び南門付近のインターロッキングに窪みが多数できている。登下校する生徒や保護者等の来校者が毎日通る場所であるが、躓いてけがをする危険性があるため、舗装改修してほしい。
現在の状況	平成7年の校舎改築以来、約20年間大規模な外構改修は実施していない。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施する】 提案のとおり窪みが生じている箇所を中心に、舗装面の不陸改修を行う。
位置図	
備考	

写 真



拡大

番号	60	写真
路線・河川名等	京都府立桂高等学校	
所在地	京都市西京区川島松ノ木本町27	<p>①来客用駐車場</p> 
提案内容	<p>正門から昇降口・体育館にかけて舗装されているが、窪みが多数できており、雨が降ると一帯に水たまりができる。特に正門から昇降口間の窪みが著しい。登下校する生徒や保護者等の来校者が毎日通る場所であるが、躓きけがをする危険性があるため、窪み箇所を中心にアスファルト舗装をしてほしい。</p>	
現在の状況	<p>舗装の不陸が著しく、継ぎ接ぎ部分や窪んだ箇所に砂が溜まりやすく滑りやすい状態となっている。</p>	
対応案及び実施不可の場合の理由	<p>【実施する】 提案のとおり窪みが生じている箇所を中心に、舗装面の不陸改修を行う。</p>	
位置図		<p>②昇降口付近</p> 
備考		

番 号	61
路線・河川名等	京都府立洛西高等学校
所在地	京都市西京区大原野西境谷町一丁目12-1・2
提案内容	校舎北側の正門前通路について、自動車等の通行により点字ブロックやアスファルト舗装が破損している箇所があり、通学時や来客の際に躓く危険性が高い。通路の舗装改修をしてほしい。
現在の状況	経年劣化により舗装の不陸、点字ブロックの浮きや破損が著しい。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施する】 提案のとおり窪みが生じている箇所を中心に、舗装面の不陸及び点字ブロック改修を行う。
位置図	
備考	

写 真

①



②



③



番号	62
路線・河川名等	京都府立桃山高等学校
所在地	京都市伏見区桃山毛利長門東町8
提案内容	テニスコートから隣接住民宅及び周辺道路へボールが飛び出す事象が頻発している。周辺道路は近隣小学校の通学路になっており、児童生徒に対する事故が懸念される。また、実際に飛び出したボールにより、近隣住民宅の屋根が損傷する事故も起きている。ボールが飛び出さないよう外周フェンスを嵩上げしてほしい。
現在の状況	授業や部活中に打ち損じたボールがネットを越える事例が年間数件生じている。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施しない】 既存フェンスの嵩上げを検討したが、フェンスを支える柱が嵩上げに耐えられず倒壊する危険性がある。また、撤去・新設を行う場合は大規模工事となる。
位置図	
備考	他事業で改善を検討

写 真

①



②



③



番号	63
路線・河川名等	京都府立洛水高等学校
所在地	京都市伏見区横大路向ヒ18
提案内容	正門周辺の舗装に不陸が生じており、レール周辺には雨が降ると水たまりができる。雨が降った際は非常に通行しにくい上に、足元も悪く、自転車通学の生徒がスリップする危険性もある。そのため、不陸部分を舗装改修し、正門を取り替えてほしい。
現在の状況	門扉レール部分を中心に校門周辺が窪んでいる。昭和53年に設置されて以来、未改修の状態である。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施する】 提案のとおり窪みが生じている箇所を中心に、舗装面の不陸改修を行う。門扉は正常に開閉できるため、再利用も含めて検討する。
位置図	
備考	

写真

写真①



写真②



番 号	64
路線・河川名等	京都府立京都すばる高等学校
所 在 地	京都市伏見区向島西定請120
提 案 内 容	正門から校舎間の通路のアスファルト舗装が隆起し、点字ブロックが破損している箇所があり、通学時や来客の際に躓く危険性が高い。通路の舗装改修し、点字ブロックを張り替えてほしい。
現 在 の 状 況	経年劣化により舗装の不陸、点字ブロックの浮きや破損が著しい。また、排水が機能しておらず、通路脇に砂がたまりやすく滑りやすい状態となっている。
対応案及び実施不可の場合の理由	【実施する】 提案のとおり、舗装面の不陸及び点字ブロック改修を行う。
位 置 図	
備 考	

写 真

写真①



写真②



番号	65	写 真	
路線・河川名等	京都府立豊学校		
所在地	京都市右京区御室大内4		
提案内容	<p>学校東側道路(市道千束御室線)は交通量が多いが、道幅が狭く見通しも悪い。自動車同士の離合が困難な状態となっており事故が頻発している。当該道路は通学路になっていることから安全を確保する必要がある。見通しが良くなるようブロック塀をフェンスに改修してほしい。</p>	<p>①</p>	
現在の状況	<p>2mのブロック塀が視界を遮り、見通しが悪くなっている。また、北から南に向かって下り坂となっており、比較的速度が出やすい道路となっている。</p>		
対応案及び実施不可の場合の理由	<p>【実施する】 提案のとおりブロック塀を撤去し、見通しがよくなるようメッシュフェンスを新たに設置する。</p>	<p>②</p>	
位置図		<p>③</p>	
備考			